

企画展

堺の技と美

5/20 Tue → 7/13 Sun

休館日：月曜日

開館時間：9時30分～17時15分（入館は16時30分まで）

工芸を彩るレッド＆ブルー

Special exhibition : Art and Craftsmanship Fostered in Sakai — Red and Blue in Crafts —



一般 200 円 (160 円) 高校・大学生 100 円 (70 円) 小・中学生 50 円 (30 円)

※ () 内は 20 名以上の団体料金

※ 堺市在住・在学の小・中学生は無料

※ 堺市在住の 65 歳以上の方、障害のある方は無料 (要証明書)

堺市博物館 Sakai City Museum

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町 2 丁 大仙公園内

電話：072-245-6201 FAX：072-245-6263 <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>



©Expo 2025



交通案内

○電車：JR 阪和線「百舌鳥」駅下車 約 500m

○バス：南海高野線「堺東」駅から南海バス (140 系統で約 10 分)

バス停「堺市博物館前」下車 約 280m

○駐車場：大仙公園第 3 駐車場 (仁徳天皇陵古墳東南・有料)

Red&Blue

歴史をふりかえると、海沿いに発展した堺のまちでは、国内外から先進的な文化が流入し、モノづくりが活発におこなわれてきました。古代の人びとは土器や埴輪を作り、中近世には職人・商人が集住し、染織や金工などの工芸品を生産・販売しました。それらのなかには、実用にとどまらず、美しい造形を追求したものも数多くあります。

美しい造形の大事な要素として「色」が挙げられます。色はもともと自然の中にあるものですが、自然から色を抽出して人工物を彩るためには、技術と労力が必要です。人びとはいにしえから現在にいたるまで、さまざまな知識と技術、多大な労力、そしてユニークなアイデアによって人工物を着色し、多彩に色を表現してきました。

本展では、赤と青という、生命の根源をシンボライズするともいえる2つの色に注目します。とくに工芸品に表された赤と青をとりあげて見てみます。



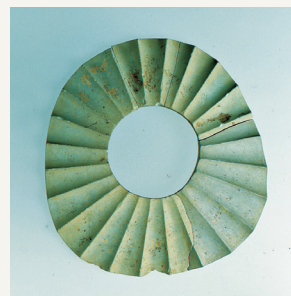
湊焼海老形向付 長浜屋吉平衛作 江戸～明治時代 当館



与謝野晶子歌集『太陽と薔薇』 山本鼎装幀
大正10年(1921)
さかい利品の杜 与謝野晶子記念館



世界図屏風(堺市指定文化財) 江戸時代 個人



車輪石(乳岡古墳出土) 古墳時代
堺市文化財課

関連イベント

- ① **講演会 1**
珠洲焼の産地を襲った震災—珠洲焼の歴史と能登半島の現状—
5月24日(土) 13:30～15:00 / 講師: 寺口学氏(能登町教育委員会)
- ② **講演会 2**
人類史における「色彩」をめぐって—縄文時代の赤・埴輪の青を中心に—
6月8日(日) 13:30～15:00 / 講師: 谷口陽子氏(筑波大学教授)
- ③ **トークセッション 1**
探検家 × 神職が語る赤と青の彩り
6月28日(土) 14:00～16:00
講師: 田中彰氏(深谷探検家)・南坊城光興氏(道明寺天満宮宮司)
- ④ **トークセッション 2**
堺のふとん太鼓—百舌鳥八幡宮月見祭を中心に—
7月12日(土) 13:30～15:00
講師: 大熊和彦氏(百舌鳥赤畑町)
柴原博一氏(百舌鳥梅町)
藤木博則氏(土塔町)



- ⑤ **ワークショップ 1**
須恵器作り体験
5月25日(日)
1回目 10:30～12:00
2回目 13:00～14:30
3回目 15:00～16:30
講師: 西念秋夫氏(西念陶器研究所所長)
日本最古の窯業地「すえむら」の会
対象: 小学4年生以上
(保護者同伴の場合はそれ未満でも可)
- ⑥ **ワークショップ 2**
カラフル書道体験—色紙に好きな字を書こう—
6月22日(日) 13:30～16:00 (随時) / 講師: 当館学芸員
- ⑦ **展示品解説**
色々な赤と青を見てみよう!
6月7日(土)・7月6日(日)
14:00～14:30 / 講師: 当館学芸員



【場 所】 ①～⑤＝当館地階ホール ⑥⑦＝当館展示場

【参 加 費】 ①～④＝無料 ⑤3000円(粘土代・焼成費 ※送付希望の方は送料別途) ⑥⑦＝要観覧料

【定 員】 ①～④＝80名(要申込・応募者多数の場合は抽選) ⑤＝各回20名(要申込・先着順) ⑥＝100名(申込不要・当日先着順) ⑦申込不要

【申込方法】 ①～④＝堺市電子申請システムもしくは往復ハガキ ⑤＝堺市電子申請システムのみ

●堺市電子申請システム: 堺市博物館ホームページから申請ページにアクセスの上、お申し込みください。

●往復はがき: 往信面にイベント名・氏名・住所・電話番号、返信面に返信先をご記入の上、ご郵送ください。

【申込期間】 ※いずれも必着 ①4/24～5/15 ②5/8～5/29 ③5/29～6/19 ④6/12～7/3 ⑤5/1～5/15

Sakai City Museum WEBSITE



陶器まつり—能登半島復興支援— 5月24日(土)9:30～17:00・25日(日)9:30～16:00 (場所: 当館玄関前の広場) ※荒天中止

珠洲焼と泉州を中心とした陶芸作家の作品を展示・販売

主催: 日本最古の窯業地「すえむら」の会 協力: 堺市博物館